

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 8 月 23 日 (2007.8.23)

【公開番号】特開 2006-277557 (P2006-277557A)

【公開日】平成 18 年 10 月 12 日 (2006.10.12)

【年通号数】公開・登録公報 2006-040

【出願番号】特願 2005-98512 (P2005-98512)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/50 (2006.01)

H 0 1 L 21/82 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/50 6 6 8 X

G 0 6 F 17/50 6 5 8 K

G 0 6 F 17/50 6 6 6 V

G 0 6 F 17/50 6 6 6 Z

G 0 6 F 17/50 6 6 8 S

H 0 1 L 21/82 C

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 7 月 10 日 (2007.7.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

また、請求項 10 の発明は、

請求項 8 のクロックジッタ算出装置であって、

上記遅延時間変動算出手段は、上記第 1 および第 2 の供給電圧にそれぞれ対応する遅延時間の差を上記遅延時間の変動として求めるように構成されていることを特徴とする。